



世界に広がる“からし種運動”のネットワーク「声なき者の友」の輪
ニュースレターVol. 6 (2012年3月 発行)

支援者の皆様へ

イースター（復活祭）のご挨拶

春が近づき、死んだように見えていた木々も芽を出す季節になりました。希望が湧いてくる復活祭の季節です。一年前の東日本大震災は多くの方々に痛み・失望をもたらしました。海沿いに広がる瓦礫の山の光景は、まるで旧約聖書「ノアの箱舟」の記事で、洪水後ノアが箱舟の戸を開いて目にした姿と、重なるような気がしました。神はノアに「もう一度、やり直しなさい、産めよ、増えよ、地に群がり、地に増えよ。」と言われました。祭壇を築き礼拝することからノアは新しい歩みを始めました。ノアの時代には、悪に走る人間の姿に愛想を尽かした神が被造物全てを洪水で滅ぼされたという東北地方の事態とは異なる特殊事情がありましたが、枯れた骨に息を吹きかけ、生きた者に変革なさるお方が、これから東北で、特に放射能被害の著しい福島においてなして下さるであろう偉大な業に期待しています。
(代表・神田英輔)

福島未来会議2



3月18-20日に福島県猪苗代で開催される**福島未来会議2**では、35才以下のユースたちに未来を描いてもらいます。そのために、ウクライナから1986年チェルノブイリ原発事故当時28才だった**ボリス・グリシェンコ**牧師をお招きします。事故当時は、キエフ市で工業エンジニアとして働いていましたが、現場に従事していた消防士、軍人よりも深刻な内部被曝を経験。それをきっかけに自分の人生の大転換を経験し、今はユダヤ人キリスト者の牧師として活躍しています。

事故後10年以上経っても、放射能への恐怖が人々を呪縛することを知ったそうです。現代社会でも人々は様々な恐れに囚われて生きています。ボリスさんが経験した**本当の解放、その後の人生と社会の変化**からの教訓を共に学びたいと思います。前日3月17日に開催される国際フォーラムでも提言していただく予定。次回の報告をご期待ください。

東北にボランティアに行っただこと

1月31日から2月4日までの期間、FVIの被災地支援に参加し、**岩手県の陸前高田市と大船渡市、福島県いわき市**を訪問しました。現地ボランティアをしている方々と共に活動を行わせて頂き、震災から約1年経つ現在の状況、今後の課題や将来のビジョン等について話をお伺いする時間を持つことができました。現地

で支援活動をしている方々に共通していることは、神様の特別なご計画の中で、自分はこの時のために地域に遣わされているのだという視点を持ちながら、震災の当事者として地域に関わっていることです。被災地が「愛を持って仕える人」で溢れる世界のモデル地域へと変革されていくというビジョンを胸に、支援活動に取り組んでいます。大船渡市で、足湯ボランティアの宣伝のため仮設住宅を訪問したところ、一人の高齢者の方が「家に寄って行って」と言ってくださったので家にあがり、お話を聞かせていただき、肩や手のマッサージをさせていただいたことは、とても心に残る経験でした。

今回の支援活動で私たちが訪れたようなコミュニティ施設、人の交流の場はまだ決して多いとは言えず、これからもニーズは増えそうです。同時に、そこに行きたくても行けず、声を出せずにいる方々も沢山いるのではと思われました。孤独な現代社会において、これは被災地だけに言えることではなく、日本各地で、今私が住んでいる地域でも起きていることなのでは…という思いが胸に迫ってきました。

支援活動を通し、自分が支援する側だけにいるのではなく、むしろ大切なことを教えていただく側にいるのだと思われ、自らが足元から愛を現していくために「地域へ出ていく」ことへのチャレンジを受けました。現地の必要も、まだまだ沢山あります。そこに関わる人々がこれからも起こされていくこと、そして被災地で始まっている働きが、日本、世界へと広がり、共に喜ぶ社会のモデルが広がって行くことを願います。



(文：準スタッフ 湯本沙友里 写真後列左)

その他の活動（2011年12月～2012年2月）

能代市市民講座（能代市）、鷹巣教会、認定こども園「シャローム」（北秋田市）、調布市北公民館（調布市）、名護市国際交流会館（名護市）、FMよみたん（読谷村）、沖縄リバイバルチャーチ（浦添市）、豊かな命教会、松本市市民クリスマス会（松本市）、あずみ野ファミリーチャペル（安曇野市）、コドモの園幼稚園、世田谷総合高校（世田谷区）、信愛キリスト教会（豊川市）、御影福音教会（神戸市）、万座温泉ホテル（婦恋村）、カリヒユニオン教会、I J C C（ハワイ州）、在日大韓キリスト老人大学（大阪市）、ニューコミュニティ西宮（西宮市）、守山キリスト福音教会（守山市）、所沢聖書教会（所沢市）、高座教会（大和市）でF V Iカタリストがセミナー、講演会等の奉仕させていただきました。また、ボランティアと共に福島県、岩手県の被災地を訪問し、支援活動を続けてきました。共に労してくださいました皆様に心より感謝いたします。

働きの支援、会費支払いのための送金方法

- ① 郵便振替： 口座名：「F V I」 口座番号：00180-0-300201
- ② ゆうちょ銀行、三菱東京U F J銀行の口座もご利用いただけますので、ご希望される方はお問い合わせください。

*このニュースレターは、希望された方に email による配信または印刷物として郵送させていただいています。送付先、送付方法の変更、部数の追加、差し止めなどは、以下の連絡先までお知らせください。

*国内のカタリストを指定して支援する場合、通信欄にカタリスト名をご明記ください（例：「柳沢指定」など）。

*海外の活動を応援する場合、通信欄にカタリスト名やプログラム名をご明記ください（例：「ラムスル氏指定」など）。

●「声なき者の友」の輪 事務局 email:info@karashi.net 090-6264-8542（陣内）